



3月26日から28日まで、13名の子どもたち(小学生8名、中学生4名、高校生1名)と一緒に、早春の信州へ行ってきました。今年は2月の大雪の際の雪がたくさん残っていて、子どもたちは大喜び。引率は、杉本久さん(群馬杉武館代表、愛称:すぎさん)、水谷心さん(水彩画家、愛称:しんさん)、田中大輔さん(京都大学工学部1年)と上田の4名です。



小学校2年生から高校1年生まで、幅広い年代の子どもたちが集まって



1日目: 雪がたくさん残る信州で、仲間たちと触れ合って

8:15 大阪組が新大阪バスターミナルに集合。今回大阪から初めて参加するのは、しゅんわくん(小2)。また、受験を終えたわっちゃん(中1)、しゅんくん(高1)も参加してくれました。受験が終わったら、スクールに参加するのを楽しみにしていたとのこと。受験の励みになったのなら、うれしい限りです!

8:45 お母さん、お父さんたちに見送られて、アルペン伊那号が無事に出発。

9:00 東京組、新宿バスターミナルに集合。今回東京から初めて参加するのは、けんたくんとだいでくん(小4)。

9:30 お母さん、お父さんたちに見送られて、新宿バスターミナルを無事に出発。行きのバスから盛り上がり、「大変だ!」と引率のすぎさんからメールで報告が届きました。

12:00 大阪組が多賀SAに到着。お昼ご飯は、小学生500円、中学生以上600円で、自分の体調に合わせ、好きな食事を選びます。「やった!600円!」と喜ぶわっちゃん(中1)。おにぎりやパンだけでなく、豚汁、クラムチャウダーなど、あたたかいメニューを選ぶ子も。豚汁を選んだしゅんわくんがバスの中で食べるのを、引率のだいすけくんがやさしくフォローします。

13:00 恵那峡SAに到着。

13:20 東京組、伊那市バスターミナルに予定より少し遅れて到着。大阪組の到着を自然の家の迎えのバスの中で待ちます。



オリエンテーションは輪になって



ロッジまではステキな散歩道



ロッジの前はまっ白な雪景色

15:20 増税の関係で、貨物を運ぶトラックが多く、大渋滞!大阪組が約1時間半遅れて、伊那市バスターミナルに到着。長時間、よく頑張りました!東京からすでに到着していた4人と、対面です。バスの中では、関西弁と標準語のパワーがさく裂し、ものすごいハイテンションになりました。女子の関西弁は、迫力満点です。

16:20 信州高遠青少年自然の家によく到着。いつも朝のつどいをする広場が、雪におおわれていて、びっくりです。

16:45 女子のロッジでオリエンテーション。自己紹介では、名前、住んでいるところ、学校名、学年、好き

な食べ物を発表しました。トマトが一番人気でした!今回のリーダーは、しゅんくん(高1)とみきちゃん(中3)です。

17:10 プレイホールを貸し切って、ドッジボール、バドミントン、卓球などで遊びます。一緒にスポーツをすることで、初めて会ったメンバーとも打ち解けて行きます。

18:00 夕食はバイキング。体調に合わせて選べるので、安心です。今回は乳製品アレルギーのお友達が参加。事前に食堂に詳細を連絡すると、除去食を用意してくれました。参加メンバーだけでなく、全員に事情を話し、協力してもらいます。

19:00 入浴。男女とも貸切だったので、のびのびと入浴することができました。

20:00 入浴後はトランプをしたり、各自自由に過ごします。

22:00 就寝です。小さいお友達がゆっくりと眠れるように、参加者同士で年齢によって、何時まで起きていてもよいかという基準を決め、声をかけあっていました。大きいお友達は、小学校低学年から参加していたメンバーなので、自分たちが先輩たちに言われたことを、引き継いでいるようです。「早く4年生になって、もっと起きていたい!」となほろちゃん(小2)。



2日目： 大自然の中で感性を磨きながら、手先や体をいっぱい使って



すぎさんにキリの使い方を教わって



あやかちゃんの竹とんぼは、よく飛びました!



こすずちゃん、腹筋にチャレンジ中!

7:00 起床。朝から男の子たちは、ロッジの前で雪かき。雪が子どもたちを起こしてくれました!

7:20 朝食。

9:00 からまつホールにて、竹とんぼ作り。ケガをしてはいけなないので、危ない作業は、中学生以上が担当します。キリに夢中のだいくん(小4)。キリや切だし小刀を使う木工作業は、小学校では少なくなったのでしょうか。キリの使い方などを、引率のすぎさんが、みんなに伝授してくれました。低学年には、高学年の子どもたちが、やさしくサポートしてくれます。協力しながら、全員の竹とんぼが完成。誰の作品が一番長く飛ぶか、競争しました。優勝はせいやくん(中2)。終わりの会で、記念品(カップラーメン)を授与されました!

12:30 昼食。高遠はおいしい水の町なので、ここのお味噌汁やすまし汁は、とてもおいしく、子どもたちにも人気です。

14:00 長靴にはきかえて、フライングディスクゴルフ。子どもたちに人気のプログラムで、今回で3回目の挑戦です。frisbeeを使って、的木に当たるまでの投数を競い合うゲームです。12ホールあり、すべてパー3に設定されています。

コースには雪が積もっていて、歩くと雪の中に埋もれてしまったり…。それもまた楽しい体験です。男子の1位はせいやくん(中2)、2位はこうたろうくん(小6)としゅんくん(高1)。女子の1位はみさちゃん(中3)とみさとちゃん(中1)でした!

17:00 再び、体育館遊び。卓球、バドミントンが人気でした。

18:00 夕食。



とらえられたこうたろうくんと警官たち



すぎさんに護身術を教わって 長ぐつ姿がかわいい!



frisbeeを一生懸命飛ばして



お兄ちゃんたちが後ろから見守って

19:00 入浴。今日も貸切のため、にぎやかな入浴時間となりました。他の入浴者がいらっしゃる時は静かに入るということを約束しています。

20:00 終わりの会。スクールで楽しかったこと、つらかったことを発表してもらいました。楽しかったことは、フライングディスクゴルフが一番人気。その他、大富豪を覚えたこと(こすずちゃん)、雪!(みさとちゃん)、バドミントン(みさちゃん)などでした。いやだったことは、雪が靴の中に入った!(ともひさくん、あやかちゃん、せいやくん)、お金を持って食堂に行ったら、ア

イスが売り切れ、売店もしまっていた(こうたろうくん)、腹筋に何度もチャレンジしたこと(こすずちゃん)、行きのバスがしんどかった(しゅんくん)などでした。誰かが発表する度にみんなから笑いが起こり、楽しそうでした。

その後は、すぎさんの漢字と英語クイズ。そして、しんさんのいんちき(!?)マジックショー。どうだったかな?最後は、ビンゴ大会。卓球のラケットをもらうことが出来、とてもうれしそうなしゅんわくくんでした。

22:00 低学年の子どもたちは就寝。高学年は、トランプで大富豪をして楽しんでいました。



3日目： 自分の選んだ体験に、集中して取り組んで

- 7:00 起床。朝から快晴です。
- 7:20 朝食。部屋に戻って、自分の荷物の整理と、お部屋の掃除をします。何も言わなくても、部屋の掃除機をかけてくれて、とても助かります。ごみはすべて持ち帰ります。
- 9:00 退所点検。布団の向きがあっているかなど、厳しいチェックを受けます。
- 9:30 自然の家を出発。玄関の道路が凍っていて、スケートリンクのように、その上を滑って楽しめます。
- 10:55 スパティオ体験工房に到着。
- 11:00 あらかじめ選んだ体験にチャレンジ。草小物、羊毛フェルト、とんぼ玉、パン作り、フラワーアレンジ、シルバーアクセサリーに分かれ、先生がやさしく指導してくれました。どれも魅力的で、「うえださん、次に来たときは、これにする!」と、みんなが教えてくれました。体験工房の方も、「また来てね!」とあたたかく声をかけてくれます。
- 13:00 道の駅小淵沢のレストランにて昼食。850円以内で、好きなメニューを選びます。きつねうどん、スパゲティセット、かつ丼、ラーメン、ほうとうなど、自分の体調に応じて、食べたいものを選びます。食べきれなかったものは、中学生や高校生のおにいちゃんたちや引率のだいすけくんに、「よかったら食べて!」と持っていくます。いつみてもほほえましい光景です。
- 14:50 再びバスに乗り、デリシア伊那インター店で、夕食のお買いものゲーム。おすし、コロツケ、唐揚げ、お惣菜など、予算内で好きなものを選びます。真剣に頭を使うので、算数の勉強にもなります。
- 16:00 伊那市バスターミナルに到着。
- 16:15 大阪行きのバスが出発。
- 16:25 新宿行きのバスが出発。
- 19:40 新宿バスターミナルに到着。
- 21:45 新大阪バスターミナルに少しだけ遅れて到着。途中、「バスがもっと遅れてほしいー!」とみきちゃん、あやかちゃん、わっちゃん、そしてせいやくん。もっとみんなといたいようです。次は、サマースクールで会いましょう!



道路がスケートリンクに!



こうたろうくん(右)は、恐竜のフラワーアレンジメント



けんたくん、だいでくん、せいやくんはパン作り



羊毛フェルトは、くまちゃんを作りました!



みさとちゃんとみきちゃんは、シルバーアクセサリ

お昼ご飯を買う金額や、起きていられる時間など、「早く大きくなりたい!」、「お兄ちゃんやお姉ちゃんがうらやましい!」と子どもたちが思えるよう、引率者からの声かけに工夫をしています。こういう気持ちをもつことが、上の学年を尊敬することにつながるのでは、と思うからです。将来、社会に出たときに、自分より上の世代を敬う気持ちを忘れないことにつながってほしい、と思っています。スクールでは、参加する子どもたちが社会人になった時に、こういうことを身につけておいてほしい、ということを考えながら、それぞれの子どもに合わせたサポートをするように心がけています。マザーネットに入社する若い社員たちをみて感じることを、スクールでの子どもたちへの接し方に反映させています。そして、スクールで子どもたちと接して感じることを、チャイルドケアサービスの現場に反映させています。スクールで子どもたちから、たくさんのことを学ばせてもらい、とても感謝しています。「受験が終わったら、またスクールに参加したい!」と思ってもらえるよう、子どもたちの心の故郷であり続けられるよう、これからも心をこめて、スクールの運営を行っていきたい、と思っています(上田)。



次回の予定

2014年8月20日(水)~8月22日(金)、サマースクール2014in信州を開催予定です。ご予約、受け付けております。
希望のプログラムにつきまして、リクエストを受付中です!